

応募締切：2025年10月23日（木）

応募方法：協会HPより申請書類をダウンロードし、協会に直接応募

協会HP：<https://kosuikyo.com/奨学金>

『2026年度 ライト工業みらい奨学基金（ベトナム人留学生用）』募集要項

2025年8月吉日

公益財団法人公益推進協会

1. 目的

当奨学金は、ライト工業株式会社の寄付を活用して、ベトナム人留学生を対象に修学支援を行うため設立しました。国内外の強靱なインフラ整備を担保する技術者や研究者として次世代を担う人材の育成に寄与することを目的とします。向学心がありながらも進学が困難な者に対し、修学上必要な学資金（奨学金）を大学院修士課程（または博士前期課程）在学中の2年間、月7万円を給付することで奨学援護を行います。

特徴	・給付型奨学金です。（奨学金の返済義務はありません） ・指定校^{注1}に在学中のベトナム人留学生に理工系の大学院進学後、2年間給付します。 ・奨学生に対する将来の進学先や就職等についての制限はありません。
----	---

注1 財団が指定する大学 『9. 当財団が指定する大学について』を参照してください。

2. 応募資格

現在、ベトナム国籍を有し、当財団が指定する大学（P2～3）の卒業年次に在学し、学業・人物ともに優秀であること。加えて2026年4月に日本国内の大学院の修士課程（または博士前期課程）〔但し、大学院における専攻は理工系分野とする〕に現役で進学することを条件とします。また、日本語による意思伝達が十分可能（日本語検定N3程度）な者に限ります。

3. 応募方法

募集期間：2025年8月20日～2025年10月23日（郵送必着）

- （1）願書 2026年度 ライト工業みらい奨学基金（ベトナム人留学生用）
 - （2）個人情報の取扱についての同意書（指定書式に署名・捺印）
 - （3）住民票の写し（住民票謄本）（申請日の3ヶ月以内発行・個人番号は省略・コピー不可）在留資格・在留期間等・在留期間等の満了日が記載されているものを提出してください。在留資格に「留学」と記載されている場合のみ対象とします。
 - （4）成績証明書（応募時点で最新のもの）
- ※応募関係書類（添付書類を含む）は返却いたしません。

4. 採用予定数

2026年度の奨学生は、2名程度採用します。

5. 給与期間・給与額

大学院修士課程の最短修業年限の2年間を通じて、年額84万円（2年合計168万円）を支給します。入学後、指定先口座に年2回（4月と10月）に分けて（42万円ずつ）振り込みます。但し、振込手数料を差し引いた額とします。

- （1）支給開始年度から毎年4月と9月に在学証明書の確認を行い、半期ごとに振り込みます。

(2) 退学や停学が判明した場合は、支給を終了します。(注1)

(3) 休学中の支給は停止し、復学後に支給を再開します。

(注1) 退学・停学月以降の月数分が支給済の場合、該当部分の返納手続きが必要です。

6. 支給継続条件

2年間で修了(修了見込)であることが条件となります。

(1) 毎年度4月20日までに在学証明書(4月発行・学年又は履修状況が分かるもの)及び近況報告書(様式不問)と成績表を提出する。※初年度は在学証明書のみ

(2) 毎年度9月20日までに在学証明書(9月発行)を提出する。

(3) 年に2回程度、奨学生交流会及びセミナー等に参加すること。

(実施時期は8月または9月、2月または3月に各1回の予定)

(4) 大学院の修士課程修了時には修了証明書(修了見込証明書も可)及び原稿用紙2枚以上2000字以内の作文を提出する。

※上記(1)・(2)及び(4)の提出、毎年実施する(3)への参加を「奨学生の果たす義務」としており、これらの義務を十分に果たせない場合には、奨学金の支給を休止することがあります。

7. 奨学金の併用

貸与型の奨学金は全て併用受給を認めますが、給付型奨学金については一部認められないものがあります。

奨学金の種類	貸与型の場合	給付型の場合
1) 日本学生支援機構(JASSO)	○併用可能	○併用可能
2) 自治体からの奨学金		○併用可能
3) 民間奨学金(財団や企業や団体)		×併用不可
4) 進学後の学内奨学金(大学院の授業料免除等)	○併用可能	

8. 選考方法及び通知

選考(書類選考)・・・家庭の経済状況や学業成績・人物等により総合的に判断

当財団の選考委員会において厳正に選考し、常任理事会で奨学生候補を決定(内定)します。2025年12月中を目処に本人に候補採否を文書で通知します。

なお、最終決定は大学院(理工系専攻)への入学確認後(4月以降)となりますので、奨学金の給付には、大学院の在学証明書の提出が必要です。

【参考】選考の方針について

応募者の経済的支援の必要性に配慮しつつ、大学院の研究科は理工系全般の専攻を対象とします。但し、当基金設立の目的に鑑み、次にあげる専攻の志望者を優先します。

- ・理学…「数学関係」・「物理学関係」・「地学関係」・「その他」
- ・工学…「機械工学関係」・「土木・建築工学関係」
- ・農学…「農業工学関係」

文部科学省の学科系統分類表の、大分類・中分類から列举しています。

(https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/001/05122201/006/004.htm)

9. 当財団が指定する大学について

国立大学（44校）			
北海道大学	北見工業大学	東北大学	岩手大学
秋田大学	筑波大学	埼玉大学	千葉大学
お茶ノ水女子大学	電気通信大学	東京大学	東京海洋大学
東京科学大学	東京農工大学	横浜国立大学	山梨大学
新潟大学	富山大学	金沢大学	信州大学
岐阜大学	三重大学	静岡大学	名古屋大学
名古屋工業大学	和歌山大学	滋賀大学	京都大学
大阪大学	神戸大学	広島大学	岡山大学
鳥取大学	島根大学	山口大学	愛媛大学
香川大学	九州大学	大分大学	熊本大学
鹿児島大学	九州工業大学	弘前大学◆	高知大学◆

公立大学（8校）			
東京都立大学	横浜市立大学	愛知県立大学	名古屋市立大学
京都府立大学	大阪公立大学	兵庫県立大学	高知工科大学

私立大学（31校）			
青山学院大学	学習院大学	慶應義塾大学	芝浦工業大学
上智大学	成蹊大学	中央大学	津田塾大学
東京電機大学	東京都市大学	東京理科大学	東洋大学
日本大学	法政大学	武蔵大学	明治大学
立教大学	早稲田大学	北里大学	千葉工業大学
東京農業大学	東海大学	名城大学	同志社大学
立命館大学	関西大学	関西学院大学	摂南大学
近畿大学	大阪工業大学	金沢工業大学◆	

大学名の掲載については順不同 ◆印は新規追加の大学

上記リストを参照の上、次の3点を満たしていることをご確認ください。

- 1) 上記大学を2026年3月に卒業予定のベトナム人留学生であること。
- 2) 進学志望の大学院は理工系分野の専攻であること。
- 3) 新年度受給予定の奨学金が、併用受給不可でないこと。

現在、または本奨学金の結果通知までの間に、併給不可の奨学金（学内選考中の奨学金を含む）に応募している方、または応募を予定している方は、本奨学金に応募できません。

願書等の資料郵送先・問い合わせ先

〒105-0004 東京都港区新橋6-7-9 新橋アイランドビル2階

公益財団法人公益推進協会 ライト工業みらい奨学基金（ベトナム人留学生用）担当

TEL 03-5425-4201 E-mail: info@kosuikyo.com 問い合わせ対応時間：平日10：00～17：00



質問がある場合は、各自で上記に問い合わせてください。